

補助事業番号 21-78

補助事業名 平成21年度公設工業試験研究所の設備拡充補助事業

補助事業者名 東大阪市

1 補助事業の概要

(事業の目的)

東大阪市立産業技術支援センターでは、評価・分析機器の整備に努めており、技術がますます高度化する中で、稼働率や資金面でこうした機器を保有できない中小企業が利用し、より効率的に生産や研究開発を進め、企業の技術力強化や製品の高度化を図ることを支援している。しかしながら、設置機器の老朽化により顧客のニーズへの対応が困難である一方、利用者の評価・分析等のニーズについても近年多様化しているのが現状である。そのような背景のもと設置機器の機能アップや新規機器の設置等が望まれる状況にあり、当センターでは、平成21年度にこれまで設置されていない摩擦・摩耗試験システム(摩擦・摩耗試験装置)を導入することで、今まで対応できなかった機械要素部材や表面改質処理材ならびに潤滑剤に対するトライボロジー特性の評価を可能とさせ、本市域に多く集積している製造業において製品開発の促進や製品品質向上の促進を図る。また導入機器については、単に利用者の利便性に寄与するだけでなく、新たな利用者も見込まれ、開放機器、研究会、利用講習会などを通じて、技術者育成や新技術・新製品開発などの技術高度化支援に活用することで、地域経済の活性化に寄与し、さらに中小機械工業の振興にも大きな効果をもたらすと考える。

(事業の内容)

今般、財団法人JKAの補助を受け、荷重変動型摩擦・摩耗試験装置の新規導入を実施した。これらにより、これまで対応できなかった機械要素部材や表面改質処理材ならびに潤滑剤に対するトライボロジー特性の評価が可能となるとともに、本市域に多く集積している金属製品製造業・プラスチック製造業等において、製品開発の促進や製品品質の向上を図ることができると考える。こうしたことを実現するために、本事業では、導入装置を開放利用に供するとともに、技術相談や技術者養成の手段としても活用し、新たな利用者の確保につなげていく。

2 予想される事業実施効果

本機器を導入することにより、これまで当センターでは対応できなかった機械要素部材や表面改質処理材ならびに潤滑剤に対するトライボロジー特性の評価を行うことが可能となり、金属製品・プラスチック・化学(潤滑剤)等の分野における製品の高付加価値化・差別化が図れる。したがって、本市域に多く集積しているそれらに関連のある分

野の各企業における製品開発の促進や製品・部品の品質向上に寄与するとともに、当センターにおいても、新たな利用者の確保につなげることができる。さらに、センター主催の研究会や講習会における機器利用を通じて、企業における新技術・新製品開発支援や人材育成などにも役立つと考えている。

3 本事業により導入した設備

荷重変動型摩擦・摩耗試験装置

設置場所 東大阪市立産業技術支援センター

上記、機器についての説明

荷重変動型摩擦・摩耗試験装置は、試料と相手材をしゅう動摩擦し、その際の摩擦係数や摩耗量を測定する装置であり、これまで当センターでは対応できなかった機械要素部材や表面改質処理材ならびに潤滑剤に対するトライボロジー特性の評価を行うことが可能である。

4 事業内容についての問い合わせ

団体名： 東大阪市立産業技術支援センター

住所： 577-0065

東大阪市高井田中1丁目5番3号

代表者名： 所長 曾根 匠（ソネ タクミ）

担当部署：

担当者： 所長 曾根 匠（ソネ タクミ）

電話番号： 06-6785-3325

FAX 番号： 06-6785-3363

E-mail： sangi-1@blue.ocn.ne.jp

U R L： http://www.techplaza.city.higashiosaka.osaka.jp/sangyo_shien/